

2017TMSC 富士6時間耐久エコノミーラン

大会規則書

大会公示

本大会は、トヨタ・モータースポーツ・クラブが誰でも参加できる次世代型モータースポーツイベントとして、富士スピードウェイレーシングコースを舞台に開催します。

6時間を指定された燃料の消費規定量でより多く周回する事が出来るか、好成績を残すためにより良い燃費を稼ぎ出す走行ラインやアクセルワークを考えながら、知力をも競う初心者でも安心して参加できる安全重視のレース形式イベントです。

開催期日

2017年1月21日(土) 10:00スタート 16:00ゴール

開催場所

富士スピードウェイレーシングコース(一周4.563km)

静岡県駿東郡小山町中日向694

大会主催者

トヨタ・モータースポーツ・クラブ(TMSC)

〒102-0074

東京都千代田区九段南2-3-18 トヨタ九段ビルB1F

電話 03-3221-9950 FAX 03-3221-9924

e-mail office@toyota-motorsports-club.jp

参加資格

- 1) ドライバーとコ・ドライバー(ドライバー交代要員)は日本国内で有効な自動車運転免許証を保有すること。
- 2) 1チームの構成人員は最少2名最多10名までとします。
- 3) 同一チーム内であればドライバーの他車兼任は可とします。
ただし、参加確認当日までに申請が必要となります。

参加申込および参加料

1) 参加申込

参加申込書および車両検査書/仕様書に必要事項を記入、参加者全員(ドライバーとコ・ドライバー)の免許証番号及び免許証有効期限を記入、署名捺印の上、下記期限内にオーガナイザー宛に郵送してください。

2) 参加料

参加車両一台につき70,000円

* 2016年度TMS C正会員が参加代表者の場合は10,000円、
2016年度TMS Cファン会員が参加代表者の場合は5,000円を
割り引きます。

※富士スピードウェイ入場には別途入場料が必要となります。

3) 参加申込期間

2016年10月17日(月)～2017年1月13日(金)

4) 参加料の払込

参加料は参加申込期間内に、チーム代表者名を以って下記口座宛に振り
込み、お支払いください。

三菱東京UFJ銀行 麹町支店 普通 1037881

ティーエムエスシー カイチョウ タチソウイチ

5) 保険

ドライバー及びコ・ドライバーは、トヨタ・モータースポーツ・クラブが
指定する加入者1名あたり1,500円の傷害保険に加入するものと
します。その費用は参加料とは別途徴収となります。参加料と同時にお振込
下さい。

但し、FISCOライセンス保有者、JMRCスポーツ安全保険加入者は、
参加申込時にライセンス番号あるいは安全保険加入番号のコピーを提出
することで保険に加入しているものとします。

参加車両とクラス区分

参加車両

本大会に参加できる車両は、道路運送車両法の保安基準に適合し、一般公道の走
行が認められたものとします。

(ミニバン及び軽自動車は不可)

クラス区分

クラスⅠ 1500ccまでのハイブリッド車

クラスⅡ 1501cc以上 2000ccまでのハイブリッド車

クラスⅢ 2001cc以上のハイブリッド車

クラスⅣ 1600ccまでのガソリン車

クラスⅤ 1601cc以上のガソリン車

クラスⅥ ディーゼル車全形式

* 過給器付きエンジンは元の排気量

* 詳細はトヨタ・モータースポーツ・クラブ宛てお問い合わせください。

ゼッケン番号

ゼッケン番号は、オーガナイザーが受付順に指定し、左ドア及び右リヤド
アガラス部に布製ガムテープにより、強固に貼付するものとします。(右ド

アガラスにスペースが無い場合はドア又はリアボディで可)

賞典

- 総合賞 1位～6位
クラス賞 1位～3位 (参加台数により賞典を制限する場合があります、その詳細は公式通知によって示される)

大会一般規定

- 1) 参加者は参加確認受付、走行前車検を受けなければ走行できません。
- 2) 走行時は、同乗者も含む乗員全員がヘルメット（フルフェイス、またはジェットヘル）を着用するものとします。
服装は運転に適した服装を心がけるものとし、着衣は長袖、長ズボン、指先の露出しないグローブ、指先・かかとをカバーするシューズを着用してください。
- 3) ブリーフィング
参加者およびチーム代表者は指定された時間、場所でブリーフィングに参加しなければなりません。
- 4) 競技に参加する車両は、事前に基本的なメンテナンス（ブレーキ、オイル類、ベルト類、灯火類、タイヤの点検等）を必ず済ませておいてください。
大会に使用するタイヤは走行終了時スリップサインが出てはいけません。
- 5) 競技に参加する車両は、走行前車検までに「牽引フック」を車両に取り付け（車載工具に付属する純正品で OK）、受付時に配布されたゼッケンと発信機を指定された場所に貼り付け、固定してください。
- 6) ハイブリッド車はシート及び内装の取り外しを不可とします。（金属その他通電性の素材露出はクラッシュ時に感電する可能性がある為）
- 7) 参加確認受付後、走行前車検の準備ができた車両から走行前車検を受け、指定された給油所で燃料を満タンにして下さい。
- 8) 走行前車検を受けない車両、あるいは車両検査の結果、競技参加が不相当と判定された車両は競技に参加することはできません。
- 9) 走行中のストップウォッチなど、時間を計れるものの車内の持ち込みは OK です。ただしノート型パソコン、OBD テスター等の車内の持ち込みは禁止します
- 10) 競技終了後、競技車両は指定の給油所において燃料を満タンにし、オフィシルによる給油量の確認を受けなければなりません。

競技方法

富士スピードウェイレーシングコース 1周4.563kmを6時間に渡って周回、走行後燃料を満タンに給油し、オーガナイザーが指定した、燃料の消費規定量以内で走行した車両のうち時間内に最も長距離を走行した車両を優位とします。

1) 予選

予選は抽選とします。(参加確認受付時)

2) 決勝グリッド整列

競技に参加する車輛は走行前車検を受け、指定給油所で燃料を満タンにした後、自走にて自分のグリッドに整列してください。手押しは禁止とします。

3) スタート

スターティンググリッドより、マーシャルカー先導によるローリングスタートとします。

マーシャルカー先導で1周以上の慣熟走行を行い、マーシャルカーがピットレーンに入った後、個々に競技を行うものとします。

マーシャルカー先導走行中も周回数に算入するものとします。

4) ドライバーおよびコ・ドライバー

競技中は常時2名以上が乗車するものとし、乗車定員までの同乗を認める事とします。

5) ドライバーの交替

1名のドライバーが連続して運転できる時間は最大1時間までとし、6時間の競技時間内に6回以上のピットインを義務づけるものとします。

ドライバーの交替はピット前にて行い、イグニッションはオフにします。

交代したドライバーは速やかに指定の場所でオフィシャルに交代の申告を行って下さい。

同一チームで他の競技車両を運転する場合においても、合計で連続運転時間は1時間を超えてはいけません。

6) 一周に要する時間の制限

一周に要する時間を最速3分10秒とします。

万が一、一周を3分10秒未満で走行した場合、その周回は周回数にカウントせず、競技終了後に周回数の減算を行います。

7) 競技からの除外

著しくアンフェアな行為(走行・チーム員の言動・行動など)が認められたものに対して大会組織委員会より注意がなされ、場合によっては競技から除外されることがあります。

又、競技中の給油は禁止です。競技中のガス欠はリタイヤ扱いとします。

8) フィニッシュ

競技の終了はスタートから6時間を経過した時点とし、順位に関係なくチェッカーフラッグが振られます。

チェッカーを受けた競技車はそのままコースを周回し、ピットレーンからパドックに入り、順次、指定の給油所でオフィシャル立会いのもと燃料を満タン

にして、消費量を測定するものとします。

9) 競技結果の判定

レース結果の判定は規定された使用可能ガソリン量以内を使用し、6時間で最も長い距離を走った者を優位とします。(このときの各クラスの規定ガソリン量については21日の参加確認受付時に公式発表します。)

一周に要する基準時間は3分10秒とし、3分10秒未満で走行した周回は減算とします。又、規定ガソリン量を超えてしまった場合、規定量を超え、1リッターまで2周減算、1リッターを超え2リッターまで4周減算、以降同様に減算するものとします。

参加者の責任

競技会を通じて起こった事象についての責任は各当事者に帰属するものとし、オーガナイザー、競技委員、サーキット管理者に対し、責任の追及や、保障の要求はできないものとします。

競技会の延期もしくは中止

天候の急変など、不可抗力によって競技の運営が危ぶまれる等の場合、オーガナイザーの判断により、競技会を延期もしくは中止することがあります。

2016年10月14日

トヨタ・モータースポーツ・クラブ

2017TMSC 富士6時間耐久エコノミーラン実行委員会